

第5回サイエンス・コ・ラボ 実験レポート

秀光 年・特進 / 年

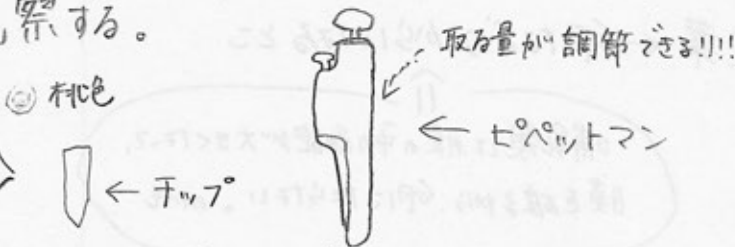
期日	平成26年度11月8日(土)	テーマ	酵素で幹細胞を染色する
場所	宮城野校舎 化学実験室	指導教官	東北大学院・環境科学研究科 准教授 珠玖 仁先生

1 実験記録 (機材、手順、実験内容など)

[手順]

1. 細胞培養液を注意深く取り除き、PBSを1mL入れ、軽くなじませる。
2. 液を取り除き(ピペットマン)固定化液を500μL入れ、室温で2分間待つ。
3. 液を取り除き、PBSを1mL入れ、軽くなじませる。
4. 3をもう1回!!
5. A、Bの染色溶液を500μLをそれぞれ混合させ、ピペットマン。
6. ES細胞の区画(スペース)とがん細胞の区画に、5の混合液を500μLずつ加える。
7. アルコイルで包み、庶光! 室温で30分待つ。←時間が長ければ、長いほど、良く染まる。
8. 液を取り除き、PBSを1mL入れ、軽くなじませる。
9. 8をもう1回
10. 顕微鏡で観察する。

ES細胞
染色成功



※それぞれの区画から、液を抜くとき、液を乾かさないように、少量残す!

2

① 実験から分かったことや疑問点

- A、Bの染色溶液の名前は?
- 何故心筋細胞は緑色をしていたのか? (顕微鏡で見た時)
- 心筋細胞は寒いと動かない。
- 心筋細胞 > ES細胞 > がん細胞
いくら がんのこ

② 興味深かった点

- ピペットマンが、とても画期的だった。
- 細胞の分化の様子を、もう少し、じっくり見たい。
- 次は、拍動を見たい。